

性教育授業の継続を望む声 大島町全中学校での開催へ 東京都大島町が妊活支援を含むヘルスケア事業の一環として 中学生に向けた性教育講座を開催しました

「子どもを願うすべての人によりそい 幸せな人生を歩める社会をつくる」をビジョンに掲げ、法人の従業員向け福利厚生や自治体の住民向け支援を行うヘルスケアサポートサービス「ファミワン」<https://famione.com/benefit/>などを展開する株式会社ファミワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役:石川勇介)は、東京都大島町(町長:坂上長一、以下大島町)からの委託を受け、大島町内にある全ての公立中学校(第一中学校、第二中学校、第三中学校)を対象に、2026年2月12日(木)~3月6日(金)にかけて性教育講座「好きってなに? イヤって言うていいの? ころとからだの“モヤモヤ”ガイド」を開催いたしました。

東京都大島町の全中学校(3校)の生徒に向けて
「好きってなに? イヤって言うていいの? ころとからだの“モヤモヤ”ガイド」
と題した専門家による包括的性教育の出前授業を開催



東京都 大島町



famione

ファミワンは大島町からの委託を受け、「妊活 LINE サポート事業」として島民の妊活及び健康に関する悩みを LINE でサポートするサービスを提供しており、本講座は、その事業一環として、大島町内の中学生を対象に開催されました。

昨年度の高評価を受け、今年度は対象を町内全3校へと拡大。島外への進学・就職など大きな環境変化を控えた生徒たちへ、思春期の体の変化と心の成長、自分を大切にすること、人との境界線「バウンダリー」とは何かをお話しました。

■環境の変化を控えた生徒たちへ、自分と他者を守るためのお守りを届ける

大島町では、中学校卒業後に島外へ進学や就職する生徒も多く、新しい環境での生活に不安を抱える生徒も少なくありません。これまでと違う価値観に触れたり、新たな人間関係を築く必要性など保護者の不安は計り知れません。本セミナーでは、こうした島の課題を踏まえ、生徒たちが自分自身を守り、健やかに成長していくための知識やスキルを習得できるよう、包括的な性教育を実施しています。

■バウンダリーを知るためのグループディスカッション

セミナーでは、自分と相手の境界線(バウンダリー)への理解を深めるため、「加工した友人の写真SNSにアップしようとしたら?」「好きかどうかわからない人に告白されたら?」の2つの身近なテーマでグループディスカッションを行いました。アンケートでは、「嫌なことは、それを言うていいことを知って安心した」や「相手のことをしっかり考えて行動しようと思った」といった気づきが寄せられました。

【対象学年の生徒へ性教育を実施いたします】



令和7年度

性教育講座 実施のお知らせ

～お守りになる命の学習～



日程

- ▶ 第一中学校(2年生) 2月12日(木)
- ▶ 第二中学校(3年生) 3月6日(金)
- ▶ 第三中学校(3年生) 2月24日(火)

授業
内容

- 第1章 変わっていく、思春期のからだ
- 第2章 変わっていく、思春期のこころ

famione

■セミナー概要

【テーマ】「好きってなに？ イヤって言うていいの？ ころとからだの“モヤモヤ”ガイド」

【講師】 公認心理師・臨床心理士 戸田 さやか(株式会社ファミワン)

【内容】

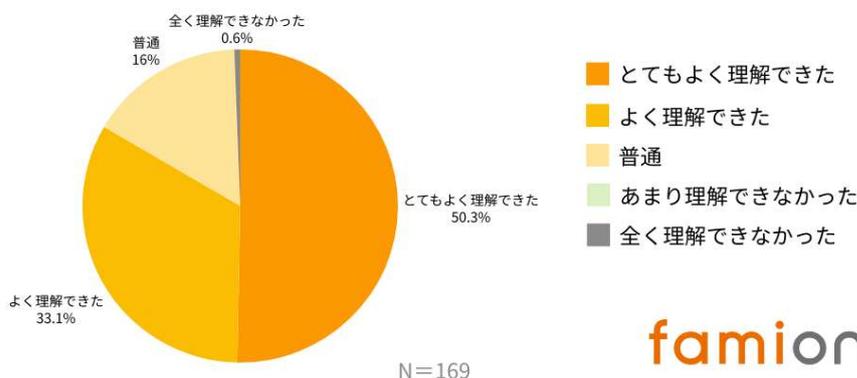
- ・変わっていく、思春期のからだ
- ・変わっていく、思春期のこころ

■参加した生徒の声

授業後のアンケートでは、「心身の成長があること、自分も他人も尊重されるべき大切な存在であることを正しく理解できましたか」という設問に83%(とてもよく理解できた50.3%、よく理解できた33.1%)の生徒がよく理解できたと回答しました。また、アンケートコメントでも「わかりやすかった」「大切なことを知れてよかった」という感想とともに、「自分の発言で傷つく人がいるとわかった」「どんな意見も尊重されるべき」と、知識を得るだけではなく、性と向き合い理解を深めていることが分かりました。

回答者の83%が「よく理解できた」と回答

心身の成長があること、自分も他人も尊重されるべき大切な存在であることを正しく理解できましたか



famione

▼アンケートからのコメント(一部抜粋)

- ・自分自身のことをまた改めてどのような存在なのか、どうしていけばいいのかを考えられた時間になりました。
- ・改めて「性」というのはとても大切だと気付きました。
- ・自分で自分の体を守ろうと思った。
- ・今回の授業をきっかけにこれからはちがいをみとめて人を愛したいと思います

■大島町第一中学校からのコメント

今回の性教育講座では、生徒たちがこれからの生活で直面しうる「からだの変化」や「人との関わり方」について、丁寧に学ぶ貴重な機会となりました。

特に、グループディスカッションでは「SNSに写真を載せるときの配慮」「自分の気持ちがはっきりしないときの向き合い方」といった身近なテーマを通して、生徒たちが自分の考えを言葉にし、互いの意見を尊重しながら話し合う姿が印象的でした。こうした対話の積み重ねが、境界線(パウダリー)を理解し、安心できる人間関係を築く力へとつながっていくと感じました。

生徒たちがこれから出会うさまざまな場面で、自分の心とからだを大切にしながら、健やかに成長していけるよう、学校としても引き続き支えてまいります。貴重な講座をありがとうございました。

■大島町第二中学校からのコメント

この度の性教育授業では、日頃の保健授業では踏み込むことの難しい話も専門家の先生から丁寧に話していただき、生徒の深い学びにつながることができました。男女の体の変化などだけでなく、性被害や SNS などの幅広い観点からのお話は、生徒の今後の社会生活においても大変有意義な時間になったと感じます。知識の伝達だけではなく、グループディスカッションを取り入れ、生徒が主体的に考え、議論できる環境も作っていただき、充実した学習の場となりました。

■大島町第三中学校からのコメント

性教育という、日常の授業では扱い方に配慮が求められるテーマについて、専門家の視点から丁寧に講義していただき、生徒の理解が深まる貴重な機会となりました。グループディスカッションを通して、生徒たちが普段は口にしにくい話題にも自分の言葉で向き合おうとする姿が印象的でした。義務教育の修了を前に、このような学びの機会を得られたことは大きな意義があると感じています。

■大島町福祉けんこう課(保健師)からのコメント

性教育という構えてしまいがちですが、「加工した友人の写真をSNSに挙げる」「好きか分からない相手に告白される」という実際に起こりそうなことをテーマにしていたので、生徒の皆さんも意見を言いやすかったと思います。活発なディスカッションができ、みんなで考える良いきっかけになりました。大島町では、中学卒業後は親元を離れて島外の高校に進学する生徒もいるので、今回の講座で学んだことをこれからの人生においてお守りにしていってほしいです。公認心理師の先生が行う性教育講座は、思春期の心の変化を捉えるという面で私たちも大変勉強になりました。

■大島町の『妊活 LINE サポート事業』について

ファミワンは、東京都大島町(以下大島町)からの委託を受け、『妊活 LINE サポート事業』において、島民の妊活及び健康に関する悩みを LINE でサポートするサービスを提供しています。

大島町は、東京都の伊豆諸島の北端にある伊豆大島全域が町域です。大島町では妊活・不妊治療はもちろんのこと、思春期、月経・PMS、不妊・不育、更年期、メンタルヘルス、夫婦間のコミュニケーション、地域特有の生活習慣改善など、幅広い健康に関するお悩み相談に対応いたします。

【お問合せ】

福祉けんこう課 けんこう係

Tel: 04992-2-1482

<https://www.town.oshima.tokyo.jp/soshiki/kenkou/kennkourainn.html>

■福利厚生サービス「ファミワン」の概要

組織全体の風土づくり × 当事者の個別サポートの2軸でご支援

福利厚生サービス「ファミワン」は、「専門家によるセミナー/研修を通じての従業員のリテラシー向上や社内風土の醸成」、そして「オンライン健康相談による従業員個々のサポート」の両側面から、企業の健康経営や両立支援の促進、女性活躍推進を支援します。

「ファミワン」導入企業の社員/従業員は、オンライン上で時間や場所を選ばず、社外の看護師や心理士、キャリアコンサルタントなどの有資格者に多様なテーマについての相談が可能です。匿名でかつ内容を会社に知られずに相談できる環境を提供することで、心理的安全性を高めるとともに従業員満足度の向上が期待できます。さらに、早期に悩みを相談し自身の身体や心の状態

に気づくことで、行動変容を促し、不調を未然に防ぐ効果も期待できます。

また、全従業員を対象に、プロフェッショナル講師陣によるセミナー/研修を提供し、会社全体のリテラシーを高めます。特に女性特有の健康課題に対しては、約7割の女性従業員が上司・周囲の理解を望んでいます*1。管理職や支える側の従業員など、当事者以外へ正しい知識を提供し、理解を促すことで支援の幅の拡大に貢献します。セミナー/研修のテーマは、各社のニーズや課題感に応じてカスタマイズ*2が可能です。

2018年9月より、法人向け福利厚生プログラムの提供を開始。小田急電鉄やTBS厚生会などへの福利厚生導入に加えて、ソニー、全日本空輸株式会社(ANA)、伊藤忠労働組合などへもセミナーを提供しています。自治体への提供としても、神奈川県横須賀市をはじめ、長崎県、東京都杉並区、世田谷区、広島県三原市、群馬県邑楽町など、都道府県単位から中核都市、そして数万人規模の市区町村まで幅広く提供を行っております。

※本サービスは医療行為ではないため、診断や処方はいりません。

▶ファミワン 法人向け福利厚生サービス <https://famione.com/benefit>

▶自治体向け「妊活 LINE サポート事業」<https://famione.com/local/>

*1 出所:働く女性のウェルネス向上委員会 HP より(東京都実施,2023-5,都内で働く女性 3500人+企業担当者 200人へのアンケート調査結果)

*2 不妊治療の基礎知識、卵子凍結などプレコンセプションケアの啓発、月経・PMS、更年期などの健康課題、ライフプランや人間関係、メンタルケアまで多彩なテーマに対応



専門家が妊活・不妊治療をフルサポート
全国で専門家50名がサポート
不妊症看護認定看護師・臨床心理士・胚培養士・管理栄養士・
保健師・薬剤師・キャリアカウンセラー・助産師など
©2024年3月現在

famione

<会社情報>

株式会社ファミワン

所在地 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1丁目10番8号渋谷道玄坂東急ビル2F-C
代表者 代表取締役 石川 勇介
設立日 2015年6月1日
URL <https://famione.co.jp/>

▶ファミワン 法人向け福利厚生サービス <https://famione.com/benefit>

▶自治体向け「妊活 LINE サポート事業」<https://famione.com/local/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ファミワン 広報担当 Mail: info@famione.com TEL:080-2243-6995